

平成25年第2回定例会 一般質問

川越 信男 議員	-----	P. 1 ~ 2
堀内 貴志 議員	-----	3
北方 貞明 議員	-----	4
川畑 三郎 議員	-----	5
池山 節夫 議員	-----	6 ~ 7
田平 輝也 議員	-----	8
感王寺 耕造 議員	-----	9
持留 良一 議員	-----	10 ~ 13
堀添 國尚 議員	-----	14
川尻 達志 議員	-----	15
徳留 邦治 議員	-----	16
大園 藤幸 議員	-----	17

川 越 信 男 議 員

一問一答方式

1 防災対策について

市 長

教 育 長

関 係 課 長

(1) 市の防災対策は

(2) 学校等の防災対策は

(3) 自主防災組織の現在の組織率は、また、自主防災組織の
在り方及び役割は

(4) 災害弱者対策は

2 ふるさと納税について

市 長

関 係 課 長

(1) ふるさと納税をしたくなるような事業の使い道の考えは

(2) 寄附金の控除はどの程度か。

(3) 納税、Uターン及び定住への思いの見解は

(4) 5年経過し、現状及び今後の取組への見解は

3 有害鳥獣被害対策について

市 長

関 係 課 長

(1) 新規事業の概要は

(2) 平成24年度の被害状況と捕獲数は

(3) 有害鳥獣駆除員の高齢化対策は

(4) 狩猟補助金の見直しについて

4 公共事業について

市長
関係課長

(1) 地域の元気臨時交付金の今後の対応は

(2) 最低制限価格の事後公表の考えについて

(3) 舗装工事の指名の考え方は

(4) 降灰除去事業の指名について

堀内 貴志 議員

一問一答方式

1 人口減少対策プログラムについて

市長
関係課長

(1) 人口減少対策プログラムの内容について

(2) 「定住に関するニーズを把握しながら本市の地理的特性や地域資源を生かしたまちづくり」とは

(3) 「成果重視のプロジェクトの推進」について

(4) 職員からの提案制度を創設することについて

2 垂水市の温泉事業の活性化について

市長
関係課長

(1) 垂水市の温泉事業活性化の取組について

(2) 「海潟温泉再生会」の活動について、どのように理解しているか。
また、行政として支援する手立てはないのか。

(3) 徴収した入湯税について、温泉事業に特化して利用できないか。

3 垂水市新型インフルエンザ等対策本部条例について

市長
関係課長

(1) 新型インフルエンザ等対策行動計画の作成の時期について

(2) 新型インフルエンザ等発生時の措置について

北 方 貞 明 議 員

一問一答方式

1 旧し尿処理場跡地について

市 長
関 係 課 長

(1) 利用計画は

2 新港漁船だまりについて

市 長
関 係 課 長

(1) 整備について要望していたが、進捗状況について

3 災害時の生活用水について

市 長
関 係 課 長

(1) 井戸水の活用について

川 畑 三 郎 議 員

一 括 方 式

1 水産業振興について

市 長
関 係 課 長

(1) 養殖事業を主とする援助は

(2) 起業支援事業について

2 中山間地域総合整備事業について

市 長
関 係 課 長

(1) 垂水市の取組状況は

3 道路整備について

市 長
関 係 課 長

(1) 鉄道跡地について

池 山 節 夫 議 員

一 括 方 式

1 市 政 運 営 に つ い て

市 長
関 係 課 長

- (1) 九電の値上げの影響と対策について
- (2) ウィンドウズXPのサポート終了について
- (3) ふるさと納税について
- (4) 魅力ある観光事業について
観光振興と6次産業化について
- (5) 図書館の運営について
- (6) 教育長への責任及び権限の一元化について

2 学 校 教 育 に つ い て

教 育 長
関 係 課 長

- (1) 体力テスト及び学力テストについて
- (2) 週6日制について
- (3) 小学校の英語の正式教科化について
- (4) 学校の防災訓練について
- (5) 給食アレルギーについて
- (6) 学校図書館について

(7) 就学援助について

田 平 輝 也 議 員

一問一答方式

1 道の駅たるみずについて

市 長
関 係 課 長

(1) 道の駅たるみずの来客者数は

(2) 現在までの経営内容について

2 国保税率の改定について

市 長
関 係 課 長

(1) 国民健康保険税率改定説明会の市民の出席者数は

(2) 改定率について、市民からの意見は

3 農水産業への支援対策は

市 長
関 係 課 長

(1) 本市における水産業への支援対策は

(2) 農業振興のための本市の取組と内容は

感 王 寺 耕 造 議 員

一問一答方式

1 南萩ヶ峯の林地開発について

市 長
関 係 課 長

(1) 九州電力の高圧線の路線変更により、ソーラーシステム建設が具体化したと聞いているが、担当課は、認識しているのか。

(2) 県の指導は

2 自主財源確保の対策は

市 長
関 係 課 長

(1) 所得の捕捉は、充分行っているのか。

3 教育委員会の在り方について

市 長
教 育 長
関 係 課 長

(1) 橋本徹氏率いる大阪維新の会は、教育における政治主導の明確化として、2012年3月に大阪府で「大阪府教育基本条例」、2012年5月に大阪市で「大阪市教育基本条例」を制定した。市長及び教育長の見解は

(2) 教育長は、平成24年第4回市議会定例会で、「知」「徳」「体」の教育を進めると発言されたが、具体的な中身は

4 地籍調査の在り方について

市 長
関 係 課 長

(1) 調査に入る前の事前準備について

(2) 赤線、青線の解釈について

1 市長の政治姿勢について

市 長
関 係 課 長

(1) 憲法アンケートに関して（市民への説明責任上から）

ア 憲法の何が問題と考えているのか。

イ 立憲主義と96条との関係をどのようにとらえているのか。

2 「交付金」の活用（振替）で一般財源を市民のくらしのための施策に。（政治の責任として直面する課題をどう克服していくか。）

市 長
関 係 課 長

(1) 生活保護費を基にしている減免・給付制度の基準変更に伴う支援対策（本市独自に対応しなければならない制度への対策）を、「いのちとくらしをまもる」立場からどのように考えておられるか。

ア 市独自の対応が必要な減免・給付制度は

イ 3月議会以降どのように議論、検討されたか。

(2) 教育の機会均等の保障と教育支援のために、就学援助制度（準保護世帯）対策（生活保護法の改定に関連して対象から外れる可能性を避けるために）の必要性と制度の充実（子ども貧困対策）について

ア 外れる可能性がある対象者は、どのくらいか。対策はどうか。（前号の回答で）

イ 「P T A会費」「生徒会費」「クラブ活動費」を加え、教育の機会均等の保障と教育支援の充実を

(3) 急激な円安対策について

ア 水産業の実態の把握は

イ 国の支援策の動向と市独自の支援策の必要性は

ウ 円安に伴う漁価への影響と問題点について

3 年少扶養控除の廃止等に伴う財政の増収分について

市 長
関係課長

(1) 用途について、国の見解はどのように示されているか。

(2) 本市の考え方は

(3) 廃止等に伴う増収は、どのくらいか。

(4) 子ども医療費制度の支援策の充実を

ア 自己負担の県内の動向は

イ 本市でも自己負担額の減額を（限りなくゼロに）

4 建設労働者の賃上げにつながる実効のある施策を

市 長
関係課長

(1) 建設労働者、職人の労務費の算定根拠になる設計労務単価問題について

ア この間の動向（5年間の推移）と特徴は

イ 本年度の引上げの内容について

(2) 実効ある施策の必要性について

ア 県の「指導文書」の内容は（要約して）

イ 市としての対応は

ウ 確実に賃金を引上げる仕組みづくりを市としても検討する必要があるが、考えは（労働者の暮らしの保障と地域経済の活性化のためにも）

エ 建設労働者の労働条件の抜本的な改善のために、公共事業に従事する労働者の最低金額を取り決め、元請けの受注者のその順守を義務付けることを内容とした「公契約条例」の制定の必要性を改めて問う。その後の議論・研究、そして方向性及び具体化は

5 重度心身障害者医療制度について

市長
関係課長

(1) 現物給付問題について

ア 全国の状況、県の動向はどうなっているか。

イ 現物給付制度への課題と可能性について

ウ 実態等を考慮して、県へ要望していく考え及び方針は

(2) 助成金の申請問題について

ア 申請は、どのような状況か。市の対策は

イ 申請窓口の「改善」の必要性はないか。

堀 添 國 尚 議 員

一 括 方 式

1 財政調整基金等の推移について

市 長
関 係 課 長

(1) 市長就任前と就任後どのようになったか。

2 牛根麓、海潟間の林道について

市 長
関 係 課 長

(1) 開通は、何年頃か。

(2) 雨水対策は

(3) 今後、周辺山林への支線開設の計画は

3 市道、農道、河川及び公園の保守管理について

市 長
関 係 課 長

(1) 盆前、農繁期、雨期及び夏休みの取組

川 尻 達 志 議 員

一問一答方式

1 行革について

市 長

関 係 課 長

(1) 出勤簿について

(2) 参事職について

2 土地開発公社について

市 長

関 係 課 長

(1) 現状と今後の見通しについて

3 脇田、市木線の経過について

市 長

関 係 課 長

徳 留 邦 治 議 員

一問一答方式

- | | | |
|---|---------------------------|-------------|
| 1 | 職員の給与減額について | 市 長
関係課長 |
| | (1) 職員組合との交渉（他市町村の動向）について | |
| | (2) 何%カットなのか。 | |
| | (3) わたりについて | |
| 2 | 振興会の要望状況について | 市 長
関係課長 |
| | (1) 昨年度の実績と件数について | |
| 3 | 鉄道跡地の転換交付金について | 市 長
関係課長 |
| | (1) 今後の活用計画について | |
| 4 | 耕作放棄地について | 市 長
関係課長 |
| | (1) 現状把握について | |
| | (2) 今後の対策について | |

大 菌 藤 幸 議 員

一問一答方式

1 産科医の確保に向けて（大隅はひとつ）

市 長

関 係 課 長

2 人口減対策の具現化について

市 長

関 係 課 長